

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

65歳以上の方への調査（高齢者一般調査）

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、府中市にお住まいの65歳以上（平成25年9月1日現在）の市民の皆様の中から、1,800名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いた上で代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日（月）までに ご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

おしらせ

この調査の結果については、平成 26 年 4 月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成 26 年 3 月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成 26 年 4 月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成 26 年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成 27 年 3 月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第 5 期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）

府中市ホームページトップページ ⇒ 市政を身近に ⇒ 計画

⇒ 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）

調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします

※以下の質問で、「あなた」とはあて名の方ご本人のことです。お間違えのないように教えてください。

F 1 あなたは現在どちらにいますか。(1つに〇)

(N=1,226)

1. 自宅	96.2%	3. 病院などに入院している	0.4%
2. 市外に転出	0.0%	4. その他〔具体的に： 〕	1.5%
		無回答	1.9%

→ 「2. 市外に転出」をお選びになった場合は、ここまでのご記入で結構です。返送ください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

F 2 この調査票はどなたがご記入されますか。(1つに〇)

(N=1,226)

1. あて名ご本人	96.3%	3. その他〔具体的に： 〕	0.2%
2. ご家族	2.2%	無回答	1.3%

あなた(あて名ご本人)についておたずねします

F 3 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

(N=1,226)

1. 男性	43.3%	2. 女性	56.0%	無回答	0.7%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F 4 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(N=1,226)

1. 65～69歳	30.8%	4. 80～84歳	11.7%	7. 95歳以上	0.0%
2. 70～74歳	27.8%	5. 85～89歳	4.2%	無回答	1.0%
3. 75～79歳	23.6%	6. 90～94歳	1.1%		

F 5 あなたの世帯の状況をお答えください。(1つに〇)

(N=1,226)

1. ひとり暮らし(自分のみ)	16.8%	4. 子や孫など同居	36.2%
2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)	35.8%	5. 1～4以外で全員が65歳以上	1.7%
3. 夫婦のみ(配偶者は65歳未満)	3.8%	6. その他〔具体的に： 〕	4.4%
		無回答	1.3%

F 6 日中、あなたはひとりであることが多いですか。(1つに○)

(N=1,226)

- | | | | |
|----------------|-------|-----------------|-------|
| 1. ひとりであることが多い | 26.4% | 2. ひとりであることは少ない | 70.5% |
| | | 無回答 | 3.1% |

F 7 あなたの近くには、食事や介護などを助け合っている身内や友人・知人などがいますか。(1つに○)

(N=1,226)

- | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|
| 1. いる →F7-1へ進む | 47.6% | 2. いない →F8へ進む | 49.8% |
| | | 無回答 | 2.7% |

F 7-1 F7で「1. いる」と答えた方におたずねします。それはどなたですか。

(いくつでも○)

(n=583)

- | | | | |
|-----------------|-------|----------------|-------|
| 1. 別居の子ども、子ども世帯 | 43.7% | 4. 友人・知人 | 21.4% |
| 2. 別居の親、親世帯 | 3.6% | 5. ボランティア | 2.4% |
| 3. 1・2以外の親戚 | 13.4% | 6. その他〔具体的に： 〕 | 14.8% |
| | | 無回答 | 15.4% |

F 7-2 一番よく行き来する方との距離はどのくらいですか。時間は、普段行き来する方法でお答えください。(1つに○)

(n=583)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. となり | 24.0% | 4. 20~30分未満 | 12.2% |
| 2. 10分未満 | 24.5% | 5. 30~1時間未満 | 11.1% |
| 3. 10~20分未満 | 11.0% | 6. 1時間以上 | 6.7% |
| | | 無回答 | 10.5% |

F 8 あなたはどちらにお住まいですか。 内にご記入ください。

(N=1,226)

町 丁目

- | | | | | | |
|------|-------|------|-------|-----|------|
| 第一地区 | 17.6% | 第四地区 | 11.9% | 無回答 | 2.6% |
| 第二地区 | 19.2% | 第五地区 | 11.6% | | |
| 第三地区 | 18.9% | 第六地区 | 18.1% | | |

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1~3丁目）、若松町、浅間町、緑町
 第二地区：白糸台（4~6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
 第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
 第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、室西町
 第五地区：日綱町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1~2丁目）、本宿町（3~4丁目）、西府町（3~4丁目）、東芝町
 第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1~2丁目）、西府町（1~2、5丁目）

F 9 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

(N=1,226)

- | | | | |
|--------------|-------|----------------------|------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 69.4% | 5. 公的賃貸住宅 | 7.1% |
| 2. 持ち家の集合住宅 | 12.2% | 6. 高齢者向け住宅 | 0.2% |
| 3. 民間賃貸の一戸建て | 1.5% | (有料老人ホーム、高齢者マンションなど) | |
| 4. 民間賃貸の集合住宅 | 6.4% | 7. その他〔具体的に： 〕 | 1.7% |
| | | 無回答 | 1.4% |

F10 あなたは、この1ヵ月間の間に、要介護認定を申請し、要支援もしくは要介護と認定を受けましたか。(1つに〇)

(N=1,226)

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 申請し、認定を受けた | 0.3% |
| 2. 申請したが結果が出ていない | 0.2% |
| 3. 申請していない | 97.3% |
| 無回答 | 2.1% |

F11 現在のお住まいや住環境などで困っていることはありますか。(いくつでも〇)

(N=1,226)

- | | | | |
|-------------------|------|--------------------|-------|
| 1. 玄関回りの段差 | 6.4% | 7. 家の周りに階段や坂が多い | 1.9% |
| 2. 廊下や居室などの段差 | 2.2% | 8. 家の周りの道に歩道がない、狭い | 3.3% |
| 3. 屋内の階段 | 4.2% | 9. 鉄道やバスの利用が不便 | 3.3% |
| 4. 浴室や浴槽 | 4.5% | 10. 家族が近くにいない | 6.0% |
| 5. エレベーターがない | 3.0% | 11. その他〔具体的に： 〕 | 3.8% |
| 6. 買い物をする場所が近くにない | 6.8% | 12. 特にない | 66.2% |
| | | 無回答 | 7.0% |

医療の状況と介護予防についておたずねします

問1 あなたの健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。(1つに〇)

(N=1,226)

- | | | | |
|--------------|-------|-------------|-------|
| 1. とても健康である | 15.7% | 3. あまり健康でない | 12.9% |
| 2. まあまあ健康である | 65.8% | 4. 健康でない | 4.0% |
| | | 無回答 | 1.5% |

問2 現在の医療機関の受診状況についておたずねします。あなたは、現在治療中の病気はありますか。(1つに〇)

(N=1,226)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-----|------|
| 1. ある | 71.8% | 2. ない | 24.7% | 無回答 | 3.5% |
|-------|-------|-------|-------|-----|------|

問3 あなたには、あなたの生活の状況などを理解していて、健康や病気のことを日ごろから気軽に相談できる「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」がありますか。(それぞれ1つに〇)

(N=1,226)

	いる	いない	よくわからない	無回答
①かかりつけ医	84.7%	9.5%	2.3%	3.6%
②かかりつけ歯科医	75.4%	10.4%	1.1%	13.2%
③かかりつけ薬局	59.1%	21.3%	3.6%	16.0%

問4 府中市では、いつまでも元気で暮らせるための介護予防事業を行っています。次のサービスの利用状況、利用意向をおたずねします。(①～⑨1つずつ〇)
(N=1,226)

	利用状況					利用意向			
	利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
①介護予防に関する講座	4.2%	7.4%	55.1%	21.7%	11.5%	13.0%	11.7%	28.1%	47.2%
②介護予防教室 (筋力向上、転倒予防)	4.0%	9.2%	49.3%	24.2%	13.2%	13.4%	12.5%	26.4%	47.7%
③介護予防教室 (認知症予防)	2.0%	2.9%	51.8%	27.7%	15.6%	12.3%	12.7%	27.7%	47.2%
④介護予防教室 (栄養改善、口腔ケア)	1.9%	4.3%	46.2%	31.5%	16.2%	11.0%	12.9%	27.9%	48.2%
⑤介護予防教室 (うつ予防)	0.6%	1.4%	42.7%	38.4%	17.0%	8.4%	13.7%	29.9%	48.0%
⑥介護予防教室 (尿失禁予防)	1.5%	3.5%	40.4%	38.7%	16.0%	10.6%	13.3%	28.1%	48.0%
⑦地域デイサービス (ほっとサロン)	1.2%	0.8%	49.8%	31.2%	17.0%	8.0%	13.9%	30.6%	47.6%
⑧介護予防推進センター (*1)	1.7%	4.6%	40.1%	36.1%	17.5%	8.8%	12.4%	30.8%	48.0%
⑨いきいきハウス (*2)	0.8%	1.4%	39.4%	40.5%	17.9%	6.4%	13.6%	30.9%	49.1%

問4-1へ進む 問5へ進む

*1 介護予防推進センター:分梅町にある「いきいきプラザ」内にあり、介護予防事業を行っている

*2 いきいきハウス:「介護予防推進センター」にあつて、ひとり暮らしの高齢者などが生活リズムを整えるため、7日を限度に滞在することができる施設

問4-1 あなたが「介護予防」に取り組んだ結果、具体的な成果がありましたか。
(いくつでも〇)

(n=163)

1. 通院回数が減った	1.2%
2. 薬を飲む量が減った	3.1%
3. 体力が向上した	25.2%
4. 気持ちが前向きになり生活にはりがでた	30.7%
5. 他の人と交流でき、外出の回数が増えた	30.7%
6. 介護予防に積極的に取り組むようになった	32.5%
7. 具体的に成果はなかった	8.6%
8. 困った時にいろいろな情報が得られる	23.9%
9. その他〔具体的に:]	8.0%
10. 特にない	11.7%
無回答	17.8%

問5 これから、府中市の介護予防に望まれることは何ですか。(いくつでも○)

(N=1,226)

1. 介護予防事業を継続的に実施する	34.7%
2. 誰でも気軽に参加しやすいように介護予防事業の内容を改善する	30.0%
3. 介護予防の自主グループなど市民による自主的な運動に広げる	15.7%
4. 地域住民による声かけや誘い合いを促進する	25.4%
5. 介護予防は効果がないので必要ない	0.7%
6. その他〔具体的に： 〕	2.9%
7. 特にない	27.5%
無回答	13.1%

問6 あなたは、介護が必要とならないようにするために、何かしていることはありますか。(1つに○)

(N=1,226)

1. していることがある	} →問6-1へ進む	59.8%
2. していないが興味はある		20.2%
3. 興味もないし何もしていない	→問7へ進む	9.1%
無回答		10.8%

問6-1 問6で「1. していることがある」または「2. していないが興味はある」とお答えの方におたずねします。具体的に何をしていますか、または興味がありますか。(いくつでも○)

(n=981)

1. 栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている	52.2%
2. 口の中を清潔にしている(歯磨き、うがいなど)	63.4%
3. ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	63.9%
4. 規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)	53.4%
5. たばこをやめた、または本数を減らしている	16.0%
6. 飲酒回数や飲酒量を減らしている	14.8%
7. パズルや計算作業など、脳のトレーニングに取り組んでいる	24.2%
8. 定期的に健康診断を受けている	56.8%
9. かかりつけ医(主治医)に定期的に診てもらっている	55.7%
10. 気持ちをできるかぎり明るく保つ	45.9%
11. 休養や睡眠を十分にとっている	51.1%
12. その他〔具体的に： 〕	12.1%
13. 特にない	0.7%
無回答	0.3%

認知症についておたずねします

問7 高齢化の進行で、「認知症」になる人の割合が高くなることが予想されています。あなたはこの認知症について、どのようなことをご存知ですか。(いくつでも○)

(N=1,226)

- | | |
|--|-------|
| 1. 認知症は、脳の病気を原因疾患とし、誰にでも起こりうるものであること | 74.6% |
| 2. 認知症の症状には、記憶障害や時間・場所がわからなくなるなど共通の症状と、妄想、幻覚、徘徊など個人差のある症状があること | 75.3% |
| 3. 認知症の抑制には、食生活や生活習慣などで改善の効果があると認められていること | 39.6% |
| 4. 認知症は高齢期だけでなく、若い世代でも発症する若年性認知症があること | 72.8% |
| 5. 認知症は早期に発見することにより、進行を遅らせることができること | 69.3% |
| 6. どれも知らなかった | 3.0% |
| 無回答 | 8.0% |

問8 府中市では、次のような認知症予防の啓発活動を実施しています。あなたは参加したことがありますか、また今後参加したいですか。(①、②それぞれ1つつ○)

(N=1,226)

	参加したことがある	現在参加している	知っているが参加したことがない	知らない	参加したくない	無回答
①認知症サポーターささえ隊養成講座	4.5%	0.3%	34.1%	44.4%	7.2%	9.5%
②認知症に関する講演会やシンポジウム	5.7%	0.2%	39.1%	35.9%	7.3%	11.8%

問9 認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送れるためには何が必要だとお考えですか。(いくつでも○)

(N=1,226)

- | | |
|---|-------|
| 1. 認知症についての啓発活動の充実 | 25.0% |
| 2. 認知症の相談窓口や相談体制の整備 | 51.5% |
| 3. 地域による見守りや支援体制の充実 | 40.5% |
| 4. 認知症の高齢者や家族を支援する福祉サービスの充実 | 65.7% |
| 5. 認知症対応型通所介護（認知症高齢者専用のデイサービス）
・ショートステイ（短期入所）などの整備 | 52.2% |
| 6. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）などの専門的な施設の整備 | 37.4% |
| 7. 特別養護老人ホームなどの整備 | 46.8% |
| 8. 認知症ケアに関する専門職の育成 | 39.4% |
| 9. その他〔具体的に： | 3.0% |
| 無回答 | 10.5% |

問10 認知症になっても、住み慣れた家で暮らし続けたいと思いますか（1つに○）

(N=1,226)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. どうしても住み慣れた家で暮らし続けたい | 14.2% |
| 2. できることならば住み慣れた家で暮らし続けたい | 44.3% |
| 3. 適切な施設があれば入所したい | 25.7% |
| 4. わからない | 10.5% |
| 無回答 | 5.3% |

地域生活と日ごろの活動についておたずねします

問11 あなたは、隣近所の人と、どの程度おつきあいしていますか。（1つに○）

(N=1,226)

- | | | |
|--------------------------|---------------|-------|
| 1. 個人的なことを相談し合える人がいる | } →問 12 へ進む | 13.3% |
| 2. さしさわりのないことなら、話せる人がいる | | 39.0% |
| 3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる | } →問 11-1 へ進む | 33.4% |
| 4. ほとんど近所づきあいをしない | | 4.5% |
| 無回答 | | 9.8% |

問 11-1 問 11 で「3. 道で会えば、あいさつする程度の人ならいる」、または「4. ほとんど近所づきあいをしない」と答えた方におたずねします。

その主な理由を次の中からお答え下さい。（いくつでも○）

(n=465)

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1. 仕事や家事で忙しく時間がないから | 23.9% |
| 2. 引っ越してきて間もないから | 5.8% |
| 3. 普段つきあう機会がないから | 62.8% |
| 4. 同世代の人が近くにいないから | 13.1% |
| 5. 気の合う人・話の合う人が近くにいないから | 20.4% |
| 6. あまりかかわりを持ちたくないから | 28.0% |
| 7. その他〔具体的に： 〕 | 2.8% |
| 無回答 | 3.0% |

問12 あなたが、もし病気や事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちにどんな手助けをしてほしいですか。（3つまで○）

(N=1,226)

- | | | | |
|-----------------------|-------|------------------|-------|
| 1. 安否確認など | 37.6% | 7. 外出の付添い | 9.5% |
| 2. 趣味など世間話の相手 | 10.3% | 8. 災害時の手助け | 36.6% |
| 3. 介護などの相談相手 | 19.0% | 9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め | 9.0% |
| 4. 炊事・洗濯・掃除などの家事 | 22.8% | 10. 電球交換や簡単な大工仕事 | 9.4% |
| 5. ちょっとした買い物 | 22.4% | 11. その他〔具体的に： 〕 | 1.9% |
| 6. 子どもや介護が必要な家族などの預かり | 1.5% | 12. 特にない | 16.2% |
| | | 無回答 | 8.6% |

問13 (高齢者のみならず) 地域住民が安心して暮らすことができるよう、地域の支え合いとして、あなたご自身ができることは何ですか。(3つまで〇)

(N=1,226)

1. 安否確認など	55.1%	7. 外出の付添い	12.9%
2. 趣味など世間話の相手	21.3%	8. 災害時の手助け	31.7%
3. 介護などの相談相手	9.1%	9. ゴミ出し・雨戸の開け閉め	18.2%
4. 炊事・洗濯・掃除などの家事	9.2%	10. 電球交換や簡単な大工仕事	9.0%
5. ちょっとした買い物	39.6%	11. その他〔具体的に： 〕	1.3%
6. 子どもや介護が必要な家族などの預かり	2.0%	12. 特にない	11.7%
		無回答	7.1%

問14 あなたは、地域活動*やボランティア活動*、お住まいの地域の行事にどの程度参加していますか。(1つに〇)

(N=1,226)

1. よく参加している	} 9.2%	3. あまり参加していない	} 26.6%
2. 時々参加している		4. まったく参加していない	
		無回答	6.1%

問14-1へ進む

問15へ進む

※地域活動：地域の社会的諸問題の解決や福祉向上のために、住民が主体となって地域を拠点として行われる活動

※ボランティア活動：他者や社会のために自発的に行い、金銭的な利益を第一に求めない活動。また、誰もが暮らしやすい豊かな社会をめざして人や団体とつながり、社会の課題の解決に取り組む活動。

問14-1 問14で「1.よく参加している」または「2.時々参加している」と答えた方におたずねします。どのような活動に参加していますか。

(いくつでも〇)

(n=325)

1. 町内会、自治会などの活動	59.4%	6. 防災訓練や交通安全運動	32.0%
2. 子ども会やPTAの活動	1.5%	7. お祭りや運動会などのレクリエーション活動	33.2%
3. 老人クラブの活動	25.2%	8. その他〔具体的に： 〕	13.2%
4. 婦人会の活動	5.8%	無回答	2.8%
5. 地域でのボランティア活動	27.7%		

問15 あなたが、これから「参加したい活動」はどのようなものですか。

(いくつでも〇)

(N=1,226)

1. 自分の楽しみが得られる活動	37.6%	7. 隣所の人と協力しあえる活動	29.5%
2. 興味ある知識や教養が得られる活動	23.5%	8. 家庭生活を豊かにする家族ぐるみの活動	6.2%
3. 自分の知識や経験をいかせる活動	18.4%	9. 地域や社会に役立つ活動	21.4%
4. 生きがいや健康づくりができる活動	35.1%	10. 行政への協力や地域自治にかかわる活動	7.6%
5. 余暇時間を充実させる活動	17.1%	11. その他〔具体的に： 〕	0.7%
6. 仲間づくりや親しい友人ができる活動	22.7%	12. 特にない	16.6%
		無回答	10.1%

問16 あなたは、普段の生活で、家族以外に若い世代との交流はありますか。

(1つに〇)

(N=1,226)

1. よくある	21.5%	3. ほとんどない	24.3%
2. たまにある	38.4%	4. まったくない	12.3%
		無回答	3.5%

問17 あなたは、若い世代との交流があった場合、どうされますか。(1つに〇)

(N=1,226)

1. 積極的に参加したい	7.4%	4. まったく参加したくない	2.5%
2. できるかぎり参加したい	45.8%	5. わからない	20.9%
3. あまり参加したくない	17.0%	無回答	6.3%

問18 あなたは現在、収入のある仕事についていますか。(1つに〇)

(N=1,226)

1. 仕事についている			26.6%
2. 仕事をしたいが、からだの具合が悪いので働いていない		} →問19 へ進む	5.5%
3. 仕事をしたいが、仕事がないので働いていない			→問18-1へ進む
4. 仕事をする意思がないので、働いていない		} →問19へ進む	35.1%
5. その他〔具体的に：			〕
無回答			10.6%

問18-1 問18で「3.仕事をしたいが、仕事がないので働いていない」と答えられた方におたずねします。あなたはどのようなかたちで働きたいと考えていますか。(1つに〇)

(n=145)

1. 自分の知識や技能をいかして、収入の多い仕事をしたい		7.6%	
2. 自分の知識や技能をいかした仕事ができれば、収入は少なくてもよい		35.9%	
3. 自分の知識や技能をいかした活動ができれば、収入は少なくてもよい		8.3%	
4. 地域に貢献できる仕事ができれば、収入は少なくてもよい		26.2%	
5. 地域に貢献できる仕事ができれば、収入は少なくてもよい		9.0%	
6. その他〔具体的に：		〕	7.6%
無回答			5.5%

問19 府中市には、高齢者の経験や技能をいかして働ける場「シルバー人材センター」があります。「シルバー人材センター」に登録したことがありますか。

(1つに〇)

(N=1,226)

1. 登録している →問20へ進む	4.3%	3. 制度を知っているが登録していない	72.2%
2. 登録していたことがある	5.1%	4. 制度を知らないので登録していない	8.6%
		無回答	9.8%

※「2」～「4」と答えた方は問19-1へ進む

問19-1 問19で「2」～「4」とお答えの方におたずねします。今後、登録したいと思いますか。(1つに〇)

(n=1,053)

1. 登録したい	8.4%	3. わからない	24.4%
2. 登録したいとは思わない	43.0%	無回答	24.2%

災害時のことについておたずねします

問20 災害時の避難状況を確認するために、府中市役所、消防署、警察署や町内会・自治会に、あなたの個人情報事前に知らせておくことについて、どう思いますか。(1つに○)

(N=1,226)

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| 1. 名前や住所、連絡先などの最低限の情報は知らせてもよい | 63.7% |
| 2. 最低限の情報に加え、健康状態や家族の状況に関する情報を知らせてもよい | 19.8% |
| 3. いずれの情報も知らせたくない | 2.4% |
| 4. わからない | 7.3% |
| 無回答 | 6.8% |

問21 府中市では、平成 22 年1月より「災害時要援護者事業」を開始しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

(N=1,226)

- | | | | |
|-------------------|-------|----------|-------|
| 1. 事業の内容まで知っている | 5.1% | 3. 知らない | 67.7% |
| 2. 事業の名前を聞いたことがある | 17.4% | 4. わからない | 5.3% |
| | | 無回答 | 4.5% |

問22 あなたは、災害を考えた時、どのような不安や心配ごとがありますか。

(いくつでも○)

(N=1,226)

- | | | | |
|----------------------|-------|---------------------|-------|
| 1. 老朽化など住まい(家屋)のこと | 26.1% | 5. 自分の歩行に不安があること | 18.0% |
| 2. 家具や家電の転倒対策が不十分なこと | 28.4% | 6. 同居の家族の歩行に不安があること | 11.6% |
| 3. 食糧や日用品の備蓄が不十分なこと | 37.4% | 7. 特に不安や心配ごとはない | 17.3% |
| 4. 避難所がはっきり分からないこと | 22.3% | 8. その他〔具体的に：〕 | 3.2% |
| | | 無回答 | 5.9% |

問23 あなたが、災害に備えて市民や企業などが行政と協働で取組むとよいと思うものはどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=1,226)

- | | |
|---------------------------|-------|
| 1. 地域住民どうしの声かけや安否確認 | 68.9% |
| 2. 住民たちで行う防災組織の活動の充実 | 26.5% |
| 3. 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実 | 31.1% |
| 4. 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成 | 40.0% |
| 5. 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催 | 18.0% |
| 6. 小・中学校の防災教育・訓練の充実 | 16.8% |
| 7. 地域内外の団体などとの日ごろからの交流 | 11.8% |
| 8. 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供など | 33.6% |
| 9. その他〔具体的に：〕 | 2.2% |
| 無回答 | 9.3% |

問24 災害時、地域の方の手助けが必要な方に、あなたができることは、どのようなことですか。(いくつでも〇)

(N=1,226)

1. 避難所での支援活動	43.1%	5. 水や食糧の提供	13.1%
2. 手助けの必要な方への声掛け	56.9%	6. 特にできることはない	17.9%
3. 子どものいる家族への手助け	22.8%	7. その他〔具体的に： 〕	2.5%
4. けが人の手当て	9.8%	無回答	7.9%

情報についておたずねします

問25 あなたは、健康や介護予防、福祉サービス、地域の活動などに関する情報をどこから（誰から）入手していますか。(いくつでも〇)

(N=1,226)

1. 府中市の広報紙・ホームページ	68.8%	9. ケアマネジャー	3.7%
2. 府中市の相談窓口	6.0%	(介護支援専門員)	
3. 地域包括支援センター*	12.4%	10. 民生委員・児童委員	4.0%
4. 保健所・保健センター	2.7%	11. 家族や親戚	19.3%
5. 社会福祉協議会	4.6%	12. 友人・知人、近隣の人	29.7%
6. 介護予防推進センター	6.0%	13. 新聞、雑誌、テレビ、ラジオ	39.7%
7. 病院・診療所・歯科医・ 薬剤師など	13.6%	14. 講演会、講習会など	3.8%
8. ホームヘルパー	0.7%	15. インターネット、SNS*	3.8%
		16. その他〔具体的に： 〕	2.4%
		17. 特にない	6.0%
		無回答	4.4%

※ SNS：フェイスブックやツイッターなどのインターネットの社会的ネットワーク

問26 あなたは、暮らしの問題や福祉について、困りごとがあったとき、どこに（誰に）相談しますか。(いくつでも〇)

(N=1,226)

1. 府中市の相談窓口	64.2%	7. ケアマネジャー	4.4%
2. 地域包括支援センター*	21.0%	(介護支援専門員)	
3. 保健所・保健センター	4.7%	8. 民生委員・児童委員	7.9%
4. 社会福祉協議会	6.2%	9. 家族や親族	51.7%
5. 病院・診療所の医師 ・看護師など	14.7%	10. 友人・知人、近隣の人	31.7%
6. ホームヘルパーなど	0.7%	11. その他〔具体的に： 〕	0.9%
		12. 相談できる人がいない	1.5%
		無回答	4.1%

※ 地域包括支援センター：保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となって、介護予防事業のマネジメント、総合的な相談・支援、虐待防止などの権利擁護などを行う。府中市では、市内11ヶ所の地域包括支援センターが活動している。

高齢者保健福祉サービスについておたずねします

問27 府中市では介護保険以外にもさまざまな高齢者保健福祉サービスを行っています。以下のようなサービスの利用状況、今後の利用意向についておたずねします。(サービスごとに「利用状況」「利用意向」に1つずつ〇)

(N=1,226)

サービス名	サービス内容	利用状況					利用意向			
		利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない	無回答	利用したい	したくない	わからない	無回答
①「食」の自立支援サービス	ひとり暮らしなどの人に、調理した食事を自宅に届けて安否確認を行う	0.0%	0.3%	43.4%	39.6%	16.6%	22.1%	9.3%	37.3%	31.3%
②自立支援ショートステイ	月7日を上限に介護老人ホームに滞在し健康管理や食事提供などを行う	0.1%	0.5%	48.6%	33.0%	17.8%	19.2%	11.1%	37.8%	31.9%
③高齢者医療ショートステイ	月7日を上限に市内の医療機関に入院し健康管理や食事提供などを行う	0.1%	0.7%	40.8%	39.6%	18.8%	21.0%	10.0%	36.7%	32.3%
④日常生活用具給付とレンタル	一時的に身体機能が低下している方に用具などを貸与または給付する	0.3%	1.1%	44.0%	36.9%	17.8%	27.0%	7.5%	33.2%	32.3%
⑤はいかい高齢者探索サービス	はいかい探索システムを用い、行方不明時に早期に居場所を発見し、事故を防止する	0.0%	0.1%	22.2%	59.1%	18.6%	19.9%	7.5%	39.6%	33.0%
⑥日常生活用品(おむつ)の助成	おむつが必要な方が布または紙おむつのどちらかを自宅で受け取れる	0.2%	1.6%	39.8%	40.2%	18.1%	25.0%	8.4%	33.4%	33.2%
⑦車いす福祉タクシー	リフト付タクシーによる通院を年間24回を限度に利用できる	0.3%	0.8%	40.7%	40.1%	18.0%	28.6%	7.3%	31.8%	32.3%
⑧寝具乾燥サービス	月1回、寝具を自宅まで受け取りに行き、その日のうちに乾燥して返す	0.2%	0.2%	26.1%	55.4%	18.1%	27.1%	7.6%	32.5%	32.8%
⑨訪問理髪サービス	自宅に月1回理容師が訪問して理髪が受けられる	0.2%	0.3%	33.2%	48.2%	18.1%	27.7%	7.8%	32.0%	32.5%

(注) サービスの利用に際しては、利用条件のあるものもあります

問28 今後、府中市が取り組む高齢者保健福祉サービスとして、次のうちどれを優先して充実すべきだとお考えですか。(3つまで○)

(N=1,226)

1. 生きがいづくりを推進すること (ボランティア、文化・スポーツ活動の促進など)	18.1%
2. 高齢者が働く場所を確保すること	17.3%
3. 世代間の交流・相互理解を促進すること	5.0%
4. 介護予防サービスを充実すること	17.5%
5. 訪問介護やデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させること	23.7%
6. 特別養護老人ホームや老人保健施設など施設サービスを充実させること	34.5%
7. 高齢者向けの住宅を整備したり、住宅改修を支援すること	15.9%
8. 認知症など病気や障害を持つ高齢者への対策を充実すること	18.7%
9. 家族介護者への支援制度を充実すること	31.8%
10. 健康教育、健康相談、健康診査などの保健事業や医療体制を充実させること	10.2%
11. 健康づくりを推進すること(健康教室の開催・スポーツ活動の促進など)	11.6%
12. 保健・福祉関係の相談を受ける窓口を充実させること	9.7%
13. 保健・福祉サービスに関する人材を育成すること(保健師、介護職員など)	9.6%
14. ボランティア ^{※1} の育成、NPO ^{※2} の支援など民間活動を支援すること	4.2%
15. 道路の段差解消や公共的な建物へのエレベーターの設置など、 高齢者にやさしいまちづくりを推進すること	17.9%
16. その他〔具体的に： }	1.8%
17. 特にない	4.0%
無回答	11.3%

※1 ボランティア：自発的な意思にもとづき、他人や社会に貢献する活動を行う人

※2 NPO：非営利での社会貢献活動や慈善活動を行う団体

介護保険についておたずねします

問29 あなたの保険料段階は何段階ですか。3・4段階の方は「特例」かどうかにも○をつけてください。(1つに○)

(N=1,226)

(n=234) 最多	5	段階 (特例・特例ではない)	わからない	80.9%
------------	---	----------------	-------	-------

問30 介護保険サービスでは以下のようなサービスを行っています。これらのサービスの認識度、今後の利用意向についておたずねします。(サービスごとに「認識度」「利用意向」に1つずつ〇)

(N=1,226)

事業名		認識度			利用意向			
		知っている	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	無回答	
居宅サービス	①訪問介護	家事など身の周りの援助と身体介護を行う	68.4%	13.5%	18.0%	43.3%	24.0%	32.7%
	②訪問看護	看護師などによる家庭を訪問する看護	62.3%	18.5%	19.2%	43.7%	22.1%	34.2%
	③訪問リハビリテーション	理学療法士・作業療法士などが家庭を訪問して行う機能訓練	42.0%	36.3%	21.7%	40.6%	23.7%	35.6%
	④訪問入浴介護	入浴車により家庭を訪問する入浴介護	65.9%	14.3%	19.8%	36.7%	28.3%	35.0%
	⑤居宅療養管理指導	医師や看護師、歯科医師、管理栄養士などが訪問して行う療養上の管理指導	32.3%	45.4%	22.3%	37.9%	24.6%	37.4%
	⑥通所介護(デイサービス)	デイサービスセンターなどでの入浴、レクリエーション、機能訓練	63.1%	16.6%	20.2%	39.0%	26.1%	34.9%
	⑦通所リハビリテーション(デイケア)	老人保健施設などでの医療の管理下におけるリハビリテーション	48.9%	28.3%	22.8%	38.7%	25.1%	36.2%
	⑧短期入所生活介護(ショートステイ)	特別養護老人ホームなどへの短期間入所	55.3%	23.6%	21.1%	35.2%	29.0%	35.8%
	⑨短期入所療養介護(ショートステイ)	老人保健施設などへの短期間入所	52.6%	25.2%	22.2%	34.4%	28.8%	36.8%
	⑩特定施設入居者生活介護(特老ホーム)	有料老人ホーム、ケアハウス入居者への介護や日常生活上の世話	39.0%	37.0%	24.0%	27.5%	32.9%	39.6%
	⑪福祉用具の貸与	車いすなどの貸出し	56.8%	22.1%	21.1%	44.0%	19.7%	36.3%
	⑫特定福祉用具購入費の支給	排泄などに使う用具を購入した場合 10万円を限度に費用を支給	32.2%	46.2%	21.6%	44.8%	18.3%	36.9%
	⑬住宅改修費の支給	手すりやスロープなど、住宅の小規模な改修費の支給	52.0%	26.2%	21.8%	44.7%	18.4%	36.9%
施設サービス	①介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	常時介護を必要とする65歳以上の高齢者が入所する施設	53.9%	24.9%	21.2%	37.7%	25.6%	36.7%
	②介護老人保健施設(老人保健施設)	看護・介護・療養などの専門的なサービスや日常的なサービスを提供し、機能回復を目指す施設	42.9%	35.1%	22.0%	40.6%	22.9%	36.5%
	③介護療養型医療施設	医療や看護が可能な介護の体制を充実させた医療施設	32.4%	45.0%	22.6%	40.9%	21.5%	37.6%

問31 次のような地域密着型サービス※を知っていますか。また、利用したいと思えますか。(サービスごとに「認識度」と「利用意向」に1つずつ)
(N=1,226)

事業名		認識度			利用意向		
		知っている	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	無回答
①夜間対応型訪問介護	夜間帯の定期巡回の訪問介護と利用者からの通報による随時対応の訪問介護を組み合わせ提供する。	23.2%	58.3%	18.4%	36.1%	27.7%	36.3%
②定期巡回・随時対応訪問介護看護	日中・夜間を通じて、定期巡回と利用者からの通報により随時対応する訪問介護と訪問看護を組み合わせ24時間サービスを提供する	24.0%	56.4%	19.6%	38.7%	24.8%	36.5%
③認知症対応型通所介護	認知症の居宅要介護者を対象とした通所介護サービスを提供する	20.4%	58.6%	21.0%	34.2%	28.1%	37.8%
④小規模多機能型居宅介護	「通い」を中心として、要介護者の状態から、随時「訪問」や「泊り」を組み合わせサービスを提供する	20.2%	58.4%	21.4%	35.4%	27.3%	37.3%
⑤複合型サービス	小規模多機能型居宅介護と訪問看護など、複数の既存のサービスを提供する	15.3%	62.4%	22.3%	34.2%	26.7%	39.2%
⑥認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域のなかで中程度の認知症高齢者が少数の家庭的な環境の中で暮らす介護を提供する	24.4%	54.0%	21.6%	27.7%	34.1%	38.3%
⑦地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	入居定員29人以下の小規模な特別養護老人ホーム	17.9%	60.3%	21.8%	33.2%	29.4%	37.4%

※地域密着型サービス：高齢者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、身近な生活圏域ごとにサービスの拠点をづくり、市町村ごとに行われるサービス。府中市は市内を6つの圏域に分けている

問32 あなたは介護が必要になったとき、どこで生活したいと考えていますか。
(1つに〇)

(N=1,226)

- | | |
|---|-------|
| 1. 家族などの介護を受けながら自宅で生活したい | 24.1% |
| 2. 介護保険居宅サービスを受けながら自宅で生活したい | 23.6% |
| 3. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい | 13.4% |
| 4. 有料老人ホームに入居したい | 3.1% |
| 5. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に入居したい | 0.9% |
| 6. 見守りや生活支援サービスなどのついた高齢者向け住宅に入居したい | 3.8% |
| 7. 自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設(小規模多機能型居宅介護)などを利用しながら生活したい | 8.2% |
| 8. その他〔具体的に： 〕 | 0.8% |
| 9. わからない | 7.7% |
| 無回答 | 14.4% |

問33 「介護保険制度」全体をよりよくするため、府中市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。(3つまで〇)

(N=1,226)

1. サービス事業者の質を高めること	17.9%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）やホームヘルパーなどの人材を育成すること	17.8%
3. 府中市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと	43.2%
4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと	26.3%
5. 介護支援ボランティアポイント制 ^(※) などの新しい仕組みを考えること	5.6%
6. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること	2.2%
7. 寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること	20.2%
8. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること	10.4%
9. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと	4.0%
10. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点を増やすこと	13.9%
11. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと	17.3%
12. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること	25.8%
13. 地域包括支援センターの機能を充実すること	3.3%
14. 介護保険サービスをカバーする府中市の高齢者保健福祉サービスを充実すること	9.1%
15. 介護保険制度を使いやすいものにすること	17.2%
16. その他〔具体的に： 〕	0.9%
17. わからない	4.6%
無回答	12.5%

※介護支援ボランティアポイント制：介護に関わるボランティアを行った高齢者に対し、実績に応じ換金可能なポイントを付与し、介護保険料を実質的に軽減しようとする試み

高齢者の権利擁護などについておたずねします

問34 高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として以下のようなものがありますが、あなたの知っているものはありますか。(いくつでも〇)

(N=1,226)

1. 成年後見制度	43.8%	6. 府中市の相談窓口	58.2%
2. 日常生活自立支援事業	16.1%	7. 府中市社会福祉協議会	42.7%
3. 府中市地域包括支援センター ^(※)	37.0%	(ふれあい福祉相談室など)	
4. 府中市高齢者見守りネットワーク（危機去れシステム）	14.8%	8. 権利擁護センターふちゅう	5.7%
5. 高齢者虐待防止法	13.5%	9. 消費生活相談室	27.1%
		10. 知っているものはない	8.1%
		無回答	14.8%

※地域包括支援センター：保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となって、介護予防事業のマネジメント、総合的な相談・支援、虐待防止などの権利擁護などを行う。府中市では、市内11ヶ所の地域包括支援センターが活動している

問35 あなたのまわり（あなたご本人も含む）に、下の枠内のようなことでお困りと思われる方はいらっしゃいますか。（いくつでも〇）

- <例>
- 金銭管理ができない
 - 福祉サービスの利用に対する苦情が言えない
 - 悪質商法にだまされた
 - 土地の権利書など重要書類の管理ができない
 - 行政や金融機関などへの窓口手続きができない

(N=1,226)

1. あなたご本人	4.5%	5. 知人	1.8%
2. 配偶者	2.5%	6. 近隣の人	2.2%
3. 子ども	1.9%	7. その他〔具体的に： 〕	0.2%
4. 親族	2.0%	8. いない →問 32へ進む	58.1%
		無回答	29.3%

※「1」～「7」のいずれかをお答えの方は問 35-1へ進む

問 35-1 問 35で「1」～「7」のいずれかをお答えの方におたずねします。それはどのような事例ですか。（いくつでも〇）

(n=155)

1. 金銭管理ができない	25.2%
2. 悪質商法にだまされた	19.4%
3. 行政や金融機関などへの窓口手続きができない	29.7%
4. 福祉サービスの利用に対する意見が言えない	23.9%
5. 土地の権利書など重要書類の管理ができない	20.0%
6. その他〔具体的に： 〕	12.9%
無回答	20.6%

最後に、府中市への要望についておたずねします

問36 高齢者保健福祉や介護保険について、府中市への要望・意見や知りたい情報がありましたら、ご自由にお書きください。

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成 25 年 12 月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX 番号）をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お名前	
住所	
電話番号	
FAX 番号	

——ご協力ありがとうございました——